

令和4年8月31日

加古川市長 岡田 康裕 様

加古川市指定管理者選定評価委員会
委員長 中本 淳

指定管理者の候補者の選定について（答申）

令和4年8月17日付け加広行第583号で加古川市長から諮問のあった標記のことについて、本委員会において審議した結果、別紙のとおり答申します。

別紙

加古川市指定管理者選定評価委員会
答申書

令和4年8月31日

加古川市指定管理者選定評価委員会（以下、「委員会」という。）は、指定管理者制度を導入する施設の指定管理者の選定にあたり、申請団体から提出された書類を審査しました。あわせて、申請団体を指定候補者として選定することの妥当性や申請団体が指定候補者として適当であるかを審議しましたので、以下のとおり答申します。

1 公募による指定候補者の選定

(1) 対象施設

- ・加古川市立つつじ園

(2) 選定方法

選定方式	総合点数方式
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提出された申請書類による書類審査、申請団体による質疑応答の内容等について、募集要項で定める審査項目毎に5段階の絶対評価により評価する。 ・各委員の配点は1,000点満点とし、その平均点を評価点数とする。（小数点未満端数切捨て） ・最低基準点は600点とする。

(3) 選定結果

施設名	加古川市立つつじ園		
	申請者	評価点数 (1,000点満点)	選定
(1)	社会福祉法人博由社	818点	○

指定候補者	社会福祉法人博由社
団体の所在地	明石市大久保町大窪字高岡2573番16
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで
講評	<p>採点結果は、818点/1,000点となり、最低基準点も上回ったため、指定候補者として適していると判断する。</p> <p>当該団体は、現在の指定管理者である。</p> <p>ヒアリングを通して、熱意をもって施設運営に取り組んでいる姿勢が感じられた。</p> <p>虐待防止に向け市と連携して計画的に取り組まれているほか、コロナ禍により施設の開園が困難になった場合の運営方法の検討もされている。</p> <p>利用者の障がい特性・個々のニーズに応じた支援や、利用者家族に向けた利用者ごとの月報作成等の細やかな努力は、満足度向上につながっており、今後も継続して取り組まれない。</p> <p>これまでの実績だけでなく、新しい事業を検討されている様子もみられ、次期もより良い管理運営を期待したい。</p> <p>指定管理者制度の主旨に則り、市は原則指定管理者の経営努力によるインセンティブに留意されたい。また、指定管理者はそれを受けてさらなる利用者サービスの向上に努められたい。指定管理料の額の決定に際しては、人件費・燃料費等が高騰していることを考慮し、申請者と市の双方が納得した上で進められたい。</p>

2 委員会構成

委員	中本 淳	兵庫大学現代ビジネス学部准教授
委員	青木 健	近畿税理士会加古川支部税理士
委員	原田 昌明	近畿税理士会加古川支部税理士
委員	井上 愛	市民の中から市長が選任した者
委員	都倉 香緒里	市民の中から市長が選任した者

3 選定経過

日 程	議 事
令和4年8月17日(水)	第1回加古川市指定管理者選定評価委員会 (指定候補者の選定、答申の作成)